



Programming Topics の新シリーズ

シリーズ 『C 言語の基礎』の内容

1. 統合開発環境 (IDE) を取り入れよう

マイクロソフトの Visual Studio を開発環境としてプログラミングの手順やC言語の約束事を知る

2. 処理の流れをコントロール

- ①条件の分岐 if 文, switch 文
- ②繰り返し処理 for 文, while 文

3. データをまとめて表現する

- ①配列としてまとめる
- ②構造体としてまとめる
- ③オブジェクトとポインタ



4. 共通の処理をまとめて独立させる

C 言語における関数の宣言と使用方法

5. プログラミングの実際

- ①プログラムのファイル分割
- ②外部ファイルの読み取り、書き込み
- ③便利なライブラリ関数



内容は難しく
ないかな??

皆さん、来年（令和 7 年）の大学入試センター試験から、「情報」が必須科目となることをご存じですか？これから、ますます、情報技術に関する知識やスキルが必要になってくると思われます。このような教育や社会の変化に対応して何か情報発信できないかと考えていました。去年は、プログラミングトピックスを継続して情報発信しようと考えていたのですが、記事をアップできたのは 5 回のみでした。今年は、もう少し頻繁に発信していきたいと考え、『C 言語の基礎』をシリーズとしてアップしていこうと思います。一般に C 言語は難しいとよく耳にします。しかし、決してそのようなことはなく、C 言語は使い方によっては覚えておかなくてはならない約束事が少なく、覚えやすいプログラミング言語だと思います。また、のちの新しいプログラミング言語（C++, C#, Java, python など）に多大な影響を与えており、それらを習得しやすくなるという利点があると考えています。C 言語で Windows アプリを作ることは、実際、困難なので、できることは限られます。Windows アプリを作成するには C#が最適で、これについては、『C#による Windows アプリの開発の基礎（仮題）』と題した講習会メニューの作成について検討中です。

予定としては、3 月下旬ころから 20~30 回、内容は実習形式ではなく、1 回あたり 5~10 分で読める内容を予定しています。乞うご期待ください(^_^)

コラム

統合開発環境 (IDE) とは

統合開発環境 (IDE) とは、プログラム (ソースコード) を記述するエディタ、ソースコードを実行形式に変換するコンパイラ、コードの間違いを探すツール (デバッガ) などをひとまとめにしたツールです。IDE として使いやすいと評判の高いツールとして Microsoft 社の Visual Studio があります。Visual Studio には 3 つのバージョン (Enterprise, Professional, Community) があり、個人であれば Community が無償で使用可能です。Community は上位バージョンと比較して機能に制限があるものの、C 言語, C++, C#, visual basic, python などの言語に対応しており、通常の Windows アプリの開発が行えます。

編集後記

立春の候

暦の上では春となりましたがまだまだ寒い日が続きます。皆様におかれましては風邪などひかずお元気でおられますでしょうか？bitProject について多くの人に知っていただくため、bitProject の運営や個別の業務対応に忙しくしている毎日です。昨年よりプログラミングトピックスへの投稿が滞っていたので、気にしていたところですが、何とか今年は充実させていきたいと思っています。皆様に多くの関心を持っていただけると幸いです。

代表 宮崎 知与



技術士（建設部門）登録事務所

Office.bit (オフィス・ビット)

〒066-0052 千歳市文京 5 丁目 3-2

☎090-7583-3062

Email : miyazaki.co.jp.since2019@gmail.com

Website: <https://online-bit.com/>